

地域	佐賀県佐賀市	認定日	平成20年3月31日	8 - 19 - 036
事業分類	製造(電気・情報機器)	テーマ分類	省エネルギー	

## 事業名: コスト削減を実現する「Shine Bright」集魚灯システムの製造・販売

### 事業概要(新規性、市場性等)

- ・本事業は、コア企業が特許を持つ高効率反射笠「Shine Bright」を応用して、現在裸電球のため90%以上光が無駄に消費されているイカ釣り漁船等の照明システムを見直し、効率的な集魚灯としてシステム化を図ったものである。
- ・本システムはコア企業の反射笠付集魚灯システム(特許取得済)に連携企業である(有)オフィス・タカハシの酸化チタン塗布技術を用いることにより高い反射率を維持することが可能となる。また耐震装置と照射角度を容易に変更できるランプホルダー・昇降設備を装着することにより小容量ランプで従来の照度が確保できるシステムとなっている。
- ・原油価格が急激に上昇している中、省エネ対策が急務となっている漁船漁業にとって期待の大きい新技術であり、今回小型漁船を対象に販路拡大を図っていく。

### 事業推進体制

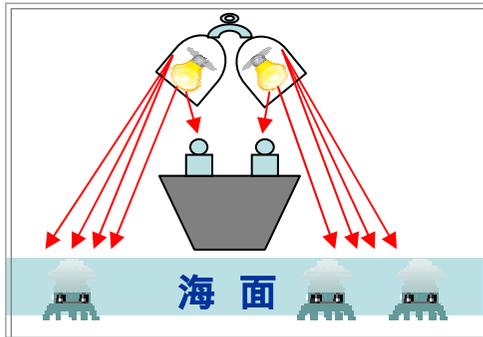
#### 技術支援

- ・東京技術センター
- ・佐賀県工業技術センター
- ・佐賀大学 理工学部

#### 支援予定メニュー

- 補助金
- 特許料減免
- 低利融資

### 連携体の構成



## 連携のきっかけ、特徴

- 熊本電気工業(株)は永年の電気工事ノウハウ(照明器具)を活かし、高効率反射笠(シャインブライト)を開発(世界特許申請中)し、省電力による照度アップが可能となり工場をはじめ各施設での導入を重ねてきた。そんな折、集魚灯に代表されるイカ釣り漁船等の照明は、裸電球で90%もの光が無駄に消費されていることに着眼し、当社高性能反射笠(シャインブライト)を応用することにより効率的な集魚灯システムを開発するに至った。
- (有)オフィス・タカハシは酸化チタン塗布技術を有し、従来よりコア企業と取引がある企業であるが、今回海上で利用する集魚灯システムということもあり、塩害対策として酸化チタン塗布技術が必須である。  
さらに、酸化チタンの塗布により簡単な清掃により反射笠の反射率を長時間維持することが可能となった。  
また、オフィス・タカハシは既存事業で培った漁協向けの販路を持っており、その販路を活用することにより漁業者へのアプローチが可能となり早期の事業化が実現する。
- コア企業である熊本電気工業(株)は佐賀県中小企業団体中央会の会員組合の理事を務めており、中央会の指導が新連携チャレンジのきっかけとなった。今後も中央会の指導のもと新連携事業を推進していく。

## コア企業の会社概要

企業名・代表者	熊本電気工業株式会社 代表取締役社長 熊本 重徳	
所在地	佐賀県佐賀市兵庫町大字淵3060	
創業	昭和46年3月	
資本金・従業員数	1,000万円	11名
業種	一般電気工事業	
T E L	0952-53-1088	
F A X	0952-53-1077	
ホームページ	<a href="http://www.kumamotodk.co.jp/">http://www.kumamotodk.co.jp/</a>	
e - m a i l	m.kumamoto@kumamotodk.co.jp	

## PR等その他の情報

- コア企業熊本電気工業(株)が開発した高効率反射笠シャインブライトは平成17年度佐賀県トライアル発注製品として採用されている。